

志賀 1, 2号機 定期安全レビュー報告書 正誤表 (該当箇所抜粋)

	改訂前	改訂後																																																																						
志賀 1号機	表 2 運転実績に基づく疲れ累積係数の評価 (原子炉圧力容器) (平成 26 年 3 月 31 日時点)	表 2 運転実績に基づく疲れ累積係数の評価 (原子炉圧力容器) (平成 26 年 3 月 31 日時点)																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象機器</th> <th>疲れ累積係数 (大気中)</th> <th>疲れ累積係数 (環境疲労考慮)</th> <th>地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)</th> <th>合計 (許容値 1 以下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水ノズル</td> <td>0.0236</td> <td><u>0.1867</u></td> <td>0.0003</td> <td><u>0.1869</u>※³</td> </tr> <tr> <td>下鏡</td> <td>0.0055</td> <td>0.1090</td> <td>0.0003</td> <td>0.1093</td> </tr> <tr> <td>支持スカート</td> <td>0.0600</td> <td>—※¹</td> <td>0.0003</td> <td>0.0602※³</td> </tr> <tr> <td>主フランジ</td> <td>0.0025</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0025</td> </tr> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>0.1384</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.1384</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)	給水ノズル	0.0236	<u>0.1867</u>	0.0003	<u>0.1869</u> ※ ³	下鏡	0.0055	0.1090	0.0003	0.1093	支持スカート	0.0600	—※ ¹	0.0003	0.0602※ ³	主フランジ	0.0025	—※ ¹	—※ ²	0.0025	スタッドボルト	0.1384	—※ ¹	—※ ²	0.1384	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象機器</th> <th>疲れ累積係数 (大気中)</th> <th>疲れ累積係数 (環境疲労考慮)</th> <th>地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)</th> <th>合計 (許容値 1 以下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水ノズル</td> <td>0.0236</td> <td><u>0.1908</u></td> <td>0.0003</td> <td><u>0.1910</u>※³</td> </tr> <tr> <td>下鏡</td> <td>0.0055</td> <td>0.1090</td> <td>0.0003</td> <td>0.1093</td> </tr> <tr> <td>支持スカート</td> <td>0.0600</td> <td>—※¹</td> <td>0.0003</td> <td>0.0602※³</td> </tr> <tr> <td>主フランジ</td> <td>0.0025</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0025</td> </tr> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>0.1384</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.1384</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)	給水ノズル	0.0236	<u>0.1908</u>	0.0003	<u>0.1910</u> ※ ³	下鏡	0.0055	0.1090	0.0003	0.1093	支持スカート	0.0600	—※ ¹	0.0003	0.0602※ ³	主フランジ	0.0025	—※ ¹	—※ ²	0.0025	スタッドボルト	0.1384	—※ ¹	—※ ²	0.1384										
	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)																																																																			
	給水ノズル	0.0236	<u>0.1867</u>	0.0003	<u>0.1869</u> ※ ³																																																																			
	下鏡	0.0055	0.1090	0.0003	0.1093																																																																			
	支持スカート	0.0600	—※ ¹	0.0003	0.0602※ ³																																																																			
	主フランジ	0.0025	—※ ¹	—※ ²	0.0025																																																																			
スタッドボルト	0.1384	—※ ¹	—※ ²	0.1384																																																																				
評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)																																																																				
給水ノズル	0.0236	<u>0.1908</u>	0.0003	<u>0.1910</u> ※ ³																																																																				
下鏡	0.0055	0.1090	0.0003	0.1093																																																																				
支持スカート	0.0600	—※ ¹	0.0003	0.0602※ ³																																																																				
主フランジ	0.0025	—※ ¹	—※ ²	0.0025																																																																				
スタッドボルト	0.1384	—※ ¹	—※ ²	0.1384																																																																				
※ 1 : 接液環境ではないため評価対象外。	※ 1 : 接液環境ではないため評価対象外。																																																																							
※ 2 : 地震荷重が作用しないため評価対象外。	※ 2 : 地震荷重が作用しないため評価対象外。																																																																							
※ 3 : 端数処理の結果により疲れ累積係数 (環境疲労考慮, Ss 地震動) の和と相違している。	※ 3 : 端数処理の結果により疲れ累積係数 (環境疲労考慮, Ss 地震動) の和と相違している。																																																																							
志賀 2号機	表 2 運転実績に基づく疲れ累積係数の評価 (原子炉圧力容器) (平成 26 年 3 月 31 日時点)	表 2 運転実績に基づく疲れ累積係数の評価 (原子炉圧力容器) (平成 26 年 3 月 31 日時点)																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象機器</th> <th>疲れ累積係数 (大気中)</th> <th>疲れ累積係数 (環境疲労考慮)</th> <th>地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)</th> <th>合計 (許容値 1 以下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水ノズル</td> <td>0.0075</td> <td><u>0.0441</u></td> <td>0.0003</td> <td><u>0.0443</u>※³</td> </tr> <tr> <td>下鏡</td> <td>0.0007</td> <td>0.0076</td> <td>0.0003</td> <td>0.0078※³</td> </tr> <tr> <td>RIP モーターケーシング</td> <td>0.0057</td> <td>0.0772</td> <td>0.0003</td> <td>0.0774※³</td> </tr> <tr> <td>支持スカート</td> <td>0.0007</td> <td>—※¹</td> <td>0.0048</td> <td>0.0055</td> </tr> <tr> <td>主フランジ</td> <td>0.0018</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0018</td> </tr> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>0.0411</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0411</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)	給水ノズル	0.0075	<u>0.0441</u>	0.0003	<u>0.0443</u> ※ ³	下鏡	0.0007	0.0076	0.0003	0.0078※ ³	RIP モーターケーシング	0.0057	0.0772	0.0003	0.0774※ ³	支持スカート	0.0007	—※ ¹	0.0048	0.0055	主フランジ	0.0018	—※ ¹	—※ ²	0.0018	スタッドボルト	0.0411	—※ ¹	—※ ²	0.0411	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価対象機器</th> <th>疲れ累積係数 (大気中)</th> <th>疲れ累積係数 (環境疲労考慮)</th> <th>地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)</th> <th>合計 (許容値 1 以下)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水ノズル</td> <td>0.0075</td> <td><u>0.0492</u></td> <td>0.0003</td> <td><u>0.0494</u>※³</td> </tr> <tr> <td>下鏡</td> <td>0.0007</td> <td>0.0076</td> <td>0.0003</td> <td>0.0078※³</td> </tr> <tr> <td>RIP モーターケーシング</td> <td>0.0057</td> <td>0.0772</td> <td>0.0003</td> <td>0.0774※³</td> </tr> <tr> <td>支持スカート</td> <td>0.0007</td> <td>—※¹</td> <td>0.0048</td> <td>0.0055</td> </tr> <tr> <td>主フランジ</td> <td>0.0018</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0018</td> </tr> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>0.0411</td> <td>—※¹</td> <td>—※²</td> <td>0.0411</td> </tr> </tbody> </table>	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)	給水ノズル	0.0075	<u>0.0492</u>	0.0003	<u>0.0494</u> ※ ³	下鏡	0.0007	0.0076	0.0003	0.0078※ ³	RIP モーターケーシング	0.0057	0.0772	0.0003	0.0774※ ³	支持スカート	0.0007	—※ ¹	0.0048	0.0055	主フランジ	0.0018	—※ ¹	—※ ²	0.0018	スタッドボルト	0.0411	—※ ¹	—※ ²	0.0411
	評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)																																																																			
	給水ノズル	0.0075	<u>0.0441</u>	0.0003	<u>0.0443</u> ※ ³																																																																			
	下鏡	0.0007	0.0076	0.0003	0.0078※ ³																																																																			
	RIP モーターケーシング	0.0057	0.0772	0.0003	0.0774※ ³																																																																			
	支持スカート	0.0007	—※ ¹	0.0048	0.0055																																																																			
主フランジ	0.0018	—※ ¹	—※ ²	0.0018																																																																				
スタッドボルト	0.0411	—※ ¹	—※ ²	0.0411																																																																				
評価対象機器	疲れ累積係数 (大気中)	疲れ累積係数 (環境疲労考慮)	地震動による 疲れ累積係数 (Ss 地震動)	合計 (許容値 1 以下)																																																																				
給水ノズル	0.0075	<u>0.0492</u>	0.0003	<u>0.0494</u> ※ ³																																																																				
下鏡	0.0007	0.0076	0.0003	0.0078※ ³																																																																				
RIP モーターケーシング	0.0057	0.0772	0.0003	0.0774※ ³																																																																				
支持スカート	0.0007	—※ ¹	0.0048	0.0055																																																																				
主フランジ	0.0018	—※ ¹	—※ ²	0.0018																																																																				
スタッドボルト	0.0411	—※ ¹	—※ ²	0.0411																																																																				
※ 1 : 接液環境ではないため評価対象外。	※ 1 : 接液環境ではないため評価対象外。																																																																							
※ 2 : 地震荷重が作用しないため評価対象外。	※ 2 : 地震荷重が作用しないため評価対象外。																																																																							
※ 3 : 端数処理の結果により疲れ累積係数 (環境疲労考慮, Ss 地震動) の和と相違している。	※ 3 : 端数処理の結果により疲れ累積係数 (環境疲労考慮, Ss 地震動) の和と相違している。																																																																							